

高機能潤滑油を活用したSDGsへの貢献

サービス概要

● 高機能潤滑油の活用

様々な工場、工事現場、運送会社では現在高齢化や人手不足、環境規制への対応など多くの課題が生まれております。弊社が持つ高機能潤滑剤は電力消費量削減や燃料消費量の削減によるCO2排出減、機械寿命の延長、廃液量の削減に貢献できます。また作業環境の改善にもお役に立てます。お客様の課題をヒアリングし、高機能潤滑油を提案することで課題解決に貢献いたします。

期待できるメリット

・ 企業向けのSDGsに貢献する高機能潤滑油への理解を促進頂くための社内向け勉強会の開催。工場の現場診断による高機能潤滑剤の提案。運送業における高機能エンジンオイルを用いた労務削減方法の提案。出光グループ企業を活用した周辺サービスの提供（例：更油作業、オイル漏れ診断、消費電力測定）。

解決したいこと・目指す姿

お客様が抱えている課題である廃液量の削減、CO2の削減、また製造効率の効率化。

普及・啓発	
導入	
事業開発	○
シーズ型支援	○



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



油圧作動油によるカーボンニュートラル対応

電気の使用 ↓

✓ 高効率型作動油 (スーパーハイトク[®]ST, HF-ST) のコンセプト

■ 油圧経路でのエネルギー損失

ポンプ入力エネルギー60%の損失を減らすことが重要

■ 作動油からの効率向上アプローチ

低摩擦化
油圧ポンプ、アクチュエータ等での定常運転時の損失低減

高粘度指数化
冬場のウォーミングアップ時間短縮
高温部分での漏れ損低減

最適粘度化
ポンプでの攪拌抵抗の低減
配管での圧力損失の低減

油圧装置の運転効率を向上させ、お客様での電力削減&CO2削減 (Scope2) に貢献します。

省エネ・ロングライフ多目的油によるカーボンニュートラル対応

省エネ ↓

□ 優れた酸化安定性による更油寿命延長(廃油量削減)

IOT試験 … 高温で酸素を吹き込み、強制劣化。試験前後における状態変化より寿命を評価。

<試験条件>

温度	121℃
試料油	300ml
試験時間	312h
雰囲気	空気10L/h, 吹込み式

<試験結果>

項目	パーシタルフォース	市場ギヤ油A	市場ギヤ油B	市場ギヤ油C
試験後サンプル外観				
ミクロフィルター (0.8µm) 通過後写真				

透明度をキープ、フィルター捕捉物無し

<試験時間に対するスラッジ発生量をグラフ化>

管理基準値を10mg/100mlとすると、パーシタルフォースの寿命は、市場ギヤ油に対して2~3倍

ギヤ油使用量の削減 (Scope3) に貢献します。

代表者	有田 裕司	担当者	増田 祐一
電話	092-752-5345		
MAIL	kyushu_lo@idemitsu.com		
URL	https://www.idemitsu.com/jp/business/lube/index.html		
所在地	810-0001 福岡市中央区天神3-11-1 天神武藤ビル6階		
概要	潤滑油製品製造・販売		



弊社潤滑油事業部のブランドパーパスであるThe Heart of Technologyをキーワードに、弊社が持つ技術製品を活用し、SDGsの達成や豊かな社会の実現を目指します。